

健康科学研究センター屋上からの大気観察記録 【平成30年3月】

1 屋上からの写真

撮影日時 平成30年3月1日 14時頃

撮影時天気 晴れ

測定値（速報） SPM 24 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ Ox 42 ppb
風向 SW 風速 1.4 m/s

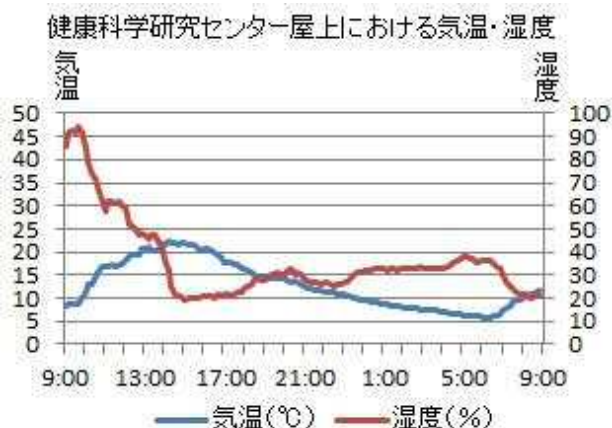
観察結果 未明から降り出した雨は午前中に止み、撮影時上空には雲一つない青空が広がっていました。日中にかけて気温は急上昇し、日がさすとじっとしていても汗ばむほどの暖かさが感じられ、やや強めの風が心地よく感じられました。さいたま新都心ビル群は青空を背景にはっきりと観察されました。東京スカイツリーは若干かすみながらもその姿がしっかり確認できました。富士山は雲等により遮られながらもなんとか姿が確認できました。

さいたま新都心ビル群 (約 2.3km 先)	東京スカイツリー (約 25km 先)	富士山 (約 100km 先)
		

2 大気調査時の気温と湿度

3月1日9時から2日9時までの24時間の気温と湿度の変化です。

調査開始日の天気は雨のち晴れで、未明から時折激しく降った雨は昼頃までには止み、午後には青空が広がりました。雨が止むとともに気温は急上昇、湿度は低下しました。その後、日の入りとともに気温は緩やかに減少しました。翌日の天気は晴れで、日の出頃から気温は上昇、湿度は低下し始めました。



3 ろ紙の写真

3月1日から2日にかけて、センター屋上で大気中の粉じんを24時間採取したろ紙です。

採取後のろ紙はやや薄い灰色でした。採取開始日の降雨の影響により、大気中の粉じんが少なめであったと考えられます。

